

製品名: BRG1 (4E11) マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM03429**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 185 kDa; Observed MW: 220 kDa

抗原情報

遺伝子名	SMARCA4
別名	SMARCA4; BAF190A; BRG1; SNF2B; SNF2L4; Transcription activator BRG1; ATP-dependent helicase SMARCA4; BRG1-associated factor 190A; BAF190A; Mitotic growth and transcription activator; Protein BRG-1; Protein brahma homolog 1; SNF2-beta; SWI/S
遺伝子 ID	6597
SwissProt ID	P51532
免疫原	ヒト BRG1 の合成ペプチド

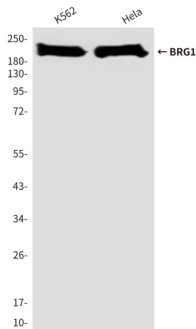
背景

ATP 依存性クロマチンリモデリング複合体は、遺伝子発現、DNA 複製、修復など、様々な核プロセスの制御に重要な役割を果たします。ZEB1 のコリプレッサーとして E-カドヘリンの転写を制御し、ZEB1 による上皮間葉転換 (EMT) の誘導に必須です。

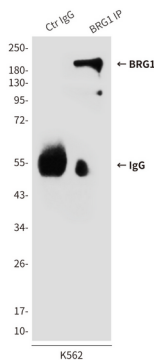
研究分野

神経科学

画像データ



BRG1 抗体を使用した HeLa NE および K562 溶解物中の SBRG1 のウエスタン ブロット分析。



HeLa ライセート中の BRG1 (4E11) の免疫沈降分析。IP: BRG1 抗体 (200282) ; WB: BRG1 抗体 (201025) 。